東日本大震災および東京電力福島第一原発事故による避難生活のなか、家業を再開する人々を紹介する連載「再始動の軌跡」の２回目です。絆新聞編集室では自薦他薦を問わず情報を求めています。編集室まで是非ご一報ください。

浪江の三瓶さん夫妻・佐藤さん　二本松に共同で理容店

常連客らと話の花咲く店内

「町民ら集う場に」

▼理容店を再開した三瓶さん夫妻と佐藤さん（円内）

二本松市油井の安達運動場仮設店舗に浪江町の理容店２軒が共同で昨年十一月に「床屋なみえ二本松店」の名のもと復活した。「ヘアーサロンさんぺい」を営んでいる三瓶友一さん(54)、美智子さん(45)夫妻と「サトウ理容所」の佐藤女枝さん(63)だ。佐藤さんが火、水曜日、木～日曜日は三瓶さん夫妻が担当している。

震災後は避難先などで理容の奉仕活動をしてきた皆さんだが、三瓶さんは「このままでは心身共にだめになる、店を開き仕事をしたい」と思っていた。そこに仮設店舗の話があり佐藤さんと共同で理容店を開くことになった。どちらも店として仕事をするのは約八ヶ月ぶり。「仕事をしているのはいい。浪江町民の憩いの場にしたい」と三瓶さん。「お客さんと話をするのが楽しみ。できる限り仕事を続けたい」と佐藤さん。

再開を聞きつけ訪れた常連客との話に花が咲く店内。頭髪だけではなく「心の理容」もしてもらえるのだろう。行き付けの店ならではの〝サービス〟がここにある。

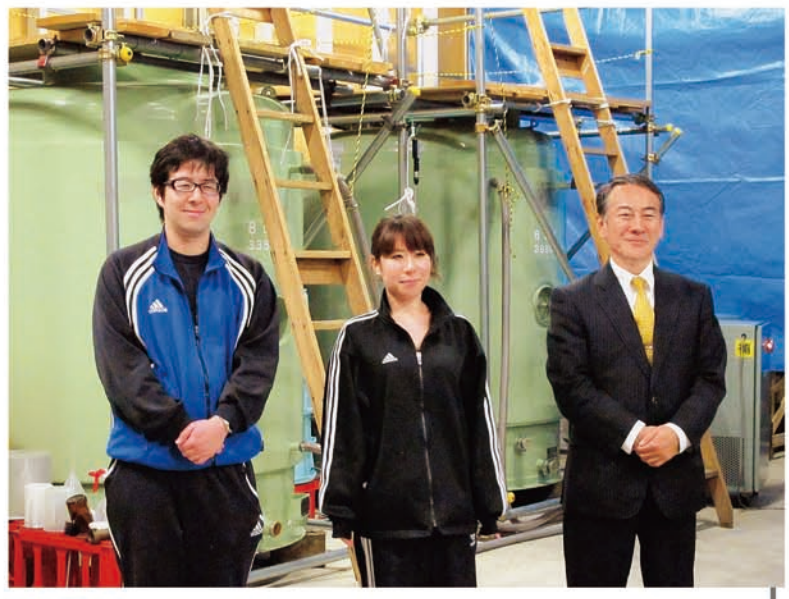
《営業時間》9時～17時
毎週月曜日定休
☎080(6013)5932(火、水曜日)
☎090(7566)6659(木～日曜日)

双葉の冨沢守さん真理さん兄妹　会津若松で酒造り再開

江戸から続く蔵元絶やさぬ

若き杜氏 希望の酒

▼左から冨沢守さん、冨沢真理さん、宮森泰介社長



双葉町の「冨沢酒造店」は江戸時代から続く日本酒の蔵元だ。父親の指導を受けながら杜氏として修行中の冨沢守さん(29)、経理、営業を担当する妹の真理さん(27)が切り盛りしている。

「先祖から受け継いだ蔵を残し避難してしまった…」気持ちの整理がつかないでいた昨年の夏、会津若松市の「花春酒造」の宮森泰介社長(54)から「うちで酒を造ってみないか」と声がかかった。宮森社長はお世話になった酒造りの大先輩から「俺はお前の面倒を見たから、お前も後輩の面倒を見ろよ」と言葉を残されたという。

徹底した準備の末、昨年十月下旬に仕込みが始まった。酒造りは蔵によって流儀が違う。米も水も麹も酵母も気候も異なる。特に酵母には強弱があり「冨沢酒造店」と「花春酒造」の酵母が適合しなければ酒造りはできなかった。

一番最初の酒は「鎮魂の思いも込め、震災から立ち上がるため頑張っている人々に飲んで欲しい」と冨沢さんは話す。「冨沢酒造店」の新しい酒「白富士」には「希望」という名の香りが封じられている。

問い合わせはインターネットで。
http://ja-jp.facebook.com/hamanoshirafuji

自治会運営は大変だけど…

瀧内　正昭さん (70)　(写真中央)
瀧内　満枝さん (78)　(写真左上)
大熊町大字下野
現住所　会津若松市桧町の仮設住宅

「副自治会長として、ボランティア団体の受け入れや広報物等の配布などをしていますが、自治会の運営は大変です」と正昭さん。奥さんの満枝さんは「家の手伝いをやらなくていいと、喜んでやっているくせに」と言いながらも応援している。

避難先の温かい気持ちに感謝

菅野　千枝子さん (61)
富岡町大菅字川田
現住所
新潟県柏崎市松美の借上げ住宅

「柏崎市の温かい人達に助けられ、元気に明るく前向きに生活しております～」と笑顔で話してくれました！

大根の漬物が住民に好評

秋元　カツ子さん (75)
川内村下川内
現住所　郡山市富田町の仮設住宅

「仮設住宅で行われたイベントで 6kg の大根を漬けました。皆さんに喜んでもらえたので、機会があればまた漬けたいです。」

同級生同士、偶然の出会い

(左から)
佐藤　芳言さん (54) 南相馬市小高区浦尻
現住所　白河市新白河の借上げ住宅
安部　孝さん (54)　大熊町大字小入野
現住所　白河市高山の借上げ住宅

「白河で偶然に同級生の安部さんと出会えたのは心強く感じました。近くに居る小高区のみんな、元気をだすために新年会でもやりましょう！」と佐藤さん。ボランティアでイベントのお手伝いをしているという安部さんも「仲間の皆、一緒に前を向いて頑張っていこう！」と力強い言葉を話してくれた。

246-25-7251）など各支店にお問合せください。
w.jfc.go.jp/
特別相談窓口（福島県中小企業団体中央会）
助制度、労働条件等に関する相談　☎024-536-1264
どに関する窓口>
イン（全国社会保険労務士会連合会）
どによる生活資金の確保や健康保険・年金、経営資金や従業
などに関する相談。　☎0120-000-528
巡回就職相談ステーション
就職相談・職業紹介・生活資金確保支援策の情報提供などの担当窓口。
<ステーション福島>☎024-554-4156　<ステーション郡山>☎024-925-0811
<弁護士との面談窓口>
●中小企業事業者向け相談窓口「ひまわりほっとダイヤル」（日本弁護士連合会）
最寄りの弁護士会の窓口につながり、電話で日程調整を行った後で、弁護士との面談相談ができる。　☎0570-001-240
<税金に関する窓口>
●税に関する無料相談（日本税理士会連合会、日本税務研究センター）
一般的な税務に関する無料相談。　☎03-5435-0921